

群馬菱の実会だより (No. 67)

第13回 秋の親睦旅行

行ってきました！

飛騨古川・五箇山合掌集落の旅

菱の実会発足以来、毎年続けてきたメイン行事の親睦旅行も13回目を迎え、今年は10月27・28日「飛騨古川・五箇山合掌集落の旅」に行ってきました。

参加は会員36名、会社・事務局から3名の合計39名でした。

今回は、今までの旅行にくらべ距離が長いので、例年よりも早い朝7時30分の出発の予定でしたが、早い人は組合事務所を開けた午前6時50分には、すでに入口で待機している参加者もいました。

バスの中では、久しぶりに会った会員も多く、世間話や互いの身の回りのことで話が弾み、賑やかなひとときを過ごしました。

各地の見学などを終え、今夜の宿泊予定「かんぽの宿 越中庄川峡」へ向う途中でちょっとしたアクシデントが起こりました(?)。

飛騨古川のまつり会館を見学後、道順を確認すべく、ガイドさんが駐車場係の人へ「しょうがわ（庄川峡のつもりで…）はどちらでしょうか」と訪ねたら「しょうがわ（莊川町があつたんです）は、あちらへ」と教えてもらった方向が、なんと庄川峡とは逆の方向でした。（しゃべり言葉と、書き言葉の差デシタ）

結局、宿への到着は1時間近くも遅れ、その後の入浴そして宴会は急ピッチで進行せざるを得ませんでした。

でも翌朝はもうスッキリ（上の記念写真を、目を凝らして見るとみんながすがすがしい顔をしているのがわかります？）、400年の歴史を持つ合掌づくり集落などを見学後、帰りは北陸道、関越道と高速自動車道を利用し、全員無事に到着、また来年の旅行での再会を誓い合い、それぞれ帰路につきました。



菱の実会会員 町の「生涯学習」で活躍！

尾島町では「ひとり、1学習、1スポーツ、1ボランティア」をスローガンに、すべての町民を対象として生涯学習活動を推進しています。

基本的には、各地区に設けられた生涯学習推進委員を中心として、活動を進めていますが、この委員として各地区在住の菱の実会会員が活躍しています。

そして、その活動の状況などが「生涯学習だより」に掲載され、各戸に配布されますが、たまたま10月に発行された第17号にも、次の3人の寄稿文が載っていました。

「生涯学習に想う」	副会長 金子吉男さん
「書道を始めて」	備前島書道会 首藤敬一さん
「趣味を通して人々の和」	柏川 茂木鶴次さん

そこで、スペースの都合から以下に首藤さんの記事のみを紹介してみたいと思います。（なお、区長や民生委員をはじめ、町の各種役職に就いて、大勢の菱の実会会員が活躍していることを申し添えます。）

書道を始めて

備前島書道会 首藤敬一

文化の香り高いまちづくりと、心豊かな、そして甲斐ある人生を過ごすため生涯学習のまちをモットーとして生涯学習に取り組んでいる町の先導のおかげで、近頃、各地とも立派な成果を挙げております。

遅ればせながら我が地区でも、昨年7月より、書道教室を開催させていただきました。講師は私の会社当時の知人である対比地誠二郎先生です。月に4回（毎週水曜日）の学習を始めました。

私もまさに60の手習いであり、最初は不安や戸惑いもありましたが12名の会員一同に支えられて何となく学習することにしました。基本を習い、住所氏名、ひらがなに移り、般若心経を経て、現在は千字文の楷書と草書に取り組んで熱心に習っております。

昨年は生涯学習作品展に色紙の作品を出品しましたが、今年も現在、作品展への出品準備を進めています。

書道教室から始まった墨への魅力。墨の芸術に魅せられて1カ年を経過したいま、大きな喜びと感動にひたっております。そして和気あいあいの中に学べるよろこびをかみしめております。本当の意味での「生涯教育」が分かって来たように思われます。



会員投稿

書と私(2)

太田市 永沼 進

小学生の頃から運動は不得手で、学校行事で運動会は楽しみだったという人が多い中で、私は運動会の時期になると憂うつで、かけりっこは小1、小2の時は出ましたが、小3からは、その時になるとさぼってかけたことがありませんでした。

家の者、近所の人が、応援に見に来ているのに、びりっけつの方ではどうにもたまらないことでした。さいわい、プログラム、時間の関係で、1人くらい居なくてもわからず、どんどん進行してしまい、先生にも、みんなにも不参加を気づかれたり、とがめられたりしませんでした。

当時、1等賞はノート、3等以下は鉛筆1本がいただけました。運動会が終って帰りがけに、先生が1本、私にだけそっと呉れました。

今でいえば文化祭でしょうか、当時、展覧会があり、大人は農産物などの品評会と同時に、生徒の習字と図画が飾されました。これは私の楽しみな行事で、良い作品には金・銀が貼られ、私の作品にも金や銀がいつも貼られ、銀のときはがっかりしたものです。戦後、定時制高校ができ、早速入学。太高定時制27年卒ですが、選択課目の絵と書では、楽しみながら単位が取れたのが思い出されます。

楷書の基本が終って、古法帖の中から智永の真草千字文を習い、競書誌は名前が「書法」から「書声」にかわり、現在に至っています。かつて定時制高校の恩師の教えの中に「何かひとつのことにも10年打ち込んで見よ。自分のものを持つことは人生に非常にプラスになる」との言葉がありました。先生自身も専門の外に油絵をやり、ろうけつ染めは帯や着物まで手掛けるほどで、近所の娘や奥様に教えていました。

私の書も、この
言葉を実感として
味わっている今日
この頃です。

しかし、これま
で続けられたのも、
良い環境に恵まれ
た、の一言につき
ると思います。

その第一は何ん
といつても島田先
生という良い師に
恵まれたことです。

(つづく)



作品を制作中の永沼さん

◆おしらせ◆

1. 第13回(秋季)グラウンドゴルフ大会

予告! 12月12日(土)に
組合主催「そば打ち」講習会を開きま
す。講師は小山 始さん。詳しくは12
月号をご覧の上、至急申し込みを。

上記大会を次のように開きます。今月は大会ですから申し込みが必要です。

- 日 時 11月23日(月) 午前9時より ●会 場 利根グラウンドゴルフ場
- 会 費 500円(当日徴収) ●申 込 11月18日(水)までに事務局へ
- その他 ①賞品あり ②小雨決行、雨天順延

2. 12月のカラオケ月例会

- 日 時 12月7日(月) 午後5時より ●会 場 瞳荘 YO U遊ホール
- 申 込 愛好会役員(首藤敬一さん: 0276-52-0878)まで

3. 11月の囲碁愛好会

- 日 時 11月9日(月) 午前9時30分より ●会 場 体育館 余暇開発室

4. 組合主催 尾島町史跡めぐり

- 自分たちの町をもっと知って愛着を持とう!と計画しました。ぜひご参加を。
- 日 時 11月14日(土) 9時~15時 ●会 費 500円(弁当、拝観料)
 - コース 会社周辺、縁切寺満徳寺、東照宮周辺(申込、その他詳細は事務局へ)

5. 次回の幹事会・編集委員会(会場 組合会議室)

- 幹 事 会 12月7日(月) 午後4時より
- 編集委員会 上記幹事会の時、打ち合せにより決定。(別途連絡)

編集後記 ● 10月27日・28日の両日、秋の親睦旅行に行ってきました。
今回の行き先は越中庄川峡で、見どころは飛騨古川、五箇山合掌集落等でした。会員36名、会社から伊藤部長、庶務課岩松さん、事務局の下山さんを加え、総勢39名でした。

● 幸い、天候にも恵まれ、和氣あいあいのうちに無事終了することができました。
残念なのは直前に不参加が出て、参加者がやゝ少なくなったことです。来年はぜひ多くの方々の参加をお願いします。 (伊沢)